

コメント

1. ヘルパンギーナ

定点当り3.50人とほぼ横ばいとなっています。ピークを越えたと考えられますが、多い状態が続いています。安芸区では11.0人と特に多く、佐伯区5.3人、東区、南区ともに4.0人となっています。

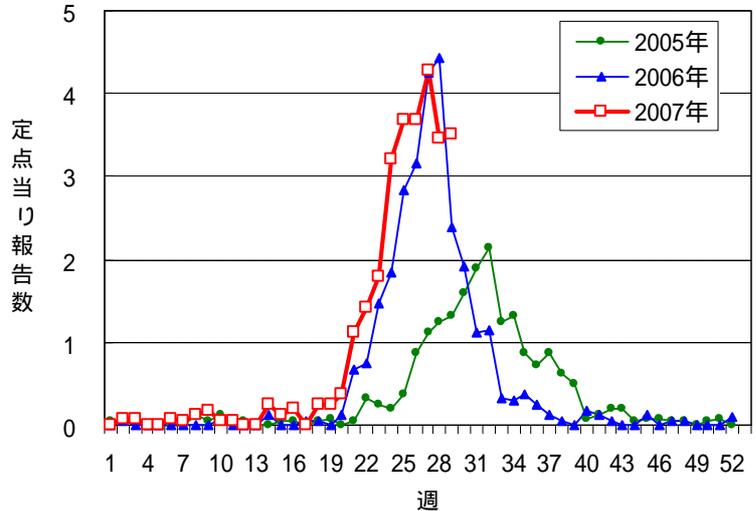
2. 手足口病

定点当り0.96人とほぼ横ばいとなっています。安芸区では6.0人となっています。

3. 感染性胃腸炎

定点当り3.21人とほぼ横ばいとなっています。

ヘルパンギーナ



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	-		麻疹(注3)	-	-	0.01	
咽頭結膜熱	8	0.33	0.65		流行性耳下腺炎	5	0.21	1.34	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26	1.08	0.83	↘	RSウイルス感染症	1	0.04	-	
感染性胃腸炎	77	3.21	3.15	↗	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	18	0.75	1.23	↘	流行性角結膜炎	5	0.63	0.93	
手足口病	23	0.96	6.92	↗	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	11	0.46	0.34		無菌性髄膜炎	-	-	1.31	
突発性発疹	18	0.75	0.84		マイコプラズマ肺炎	7	1.00	0.23	
百日咳	-	-	-		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風疹	-	-	0.01		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	84	3.50	3.14	↗					

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15~2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間(RSウイルス感染症は3年間の同時期平均(定点当り))
 (注2) 鳥インフルエンザを除く
 (注3) 成人麻疹を除く
 (注4) オウム病を除く

1類 ~ 5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	5	75	女性(10歳未満)・1人、男性(30歳代)・2人、女性(70歳代)・1人、女性(80歳代)・1人
3	細菌性赤痢	8	11	男性(10歳未満)・2人、女性(10歳未満)・6人
5	後天性免疫不全症候群	1	7	男性(20歳代)

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

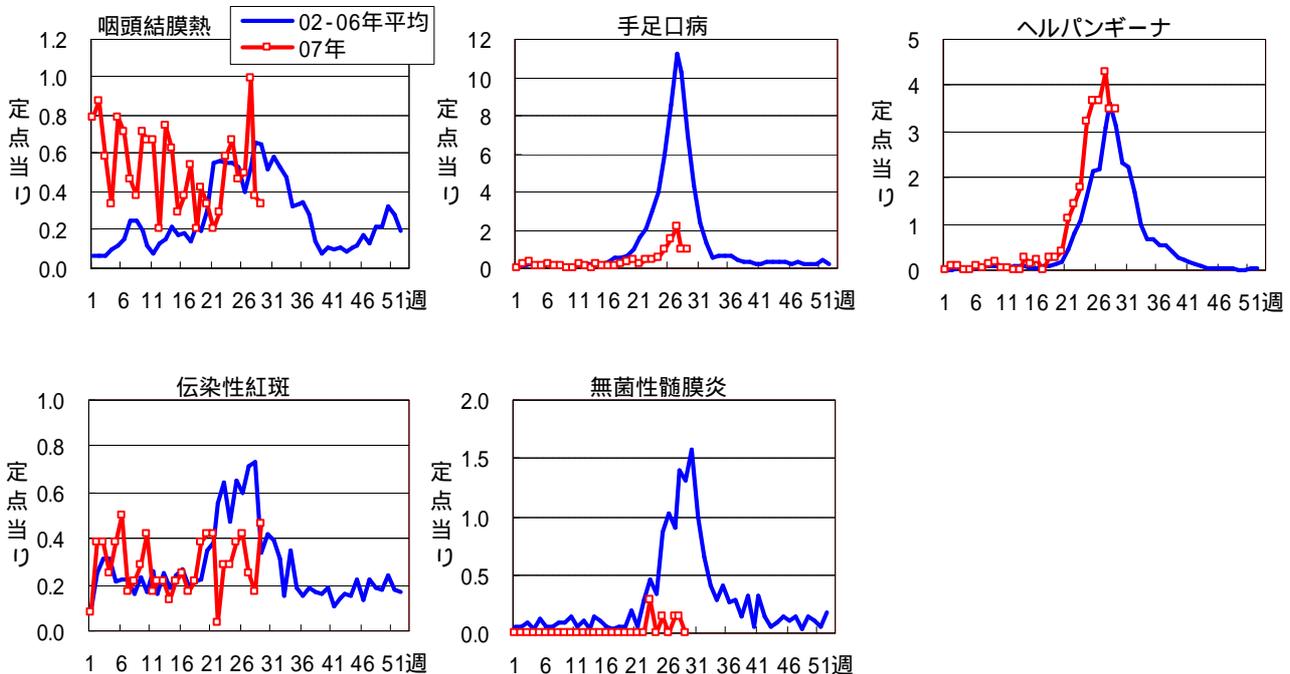
報告数	定点当り	全国	インフルエンザ (注1)		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
			鳥インフルエンザ	咽頭結膜熱																			
第25週	-	-	11	42	122	30	23	9	26	1	-	88	2	4	-	-	4	-	1	3	-	1	
第26週	-	-	12	31	95	26	36	10	24	1	-	88	-	3	-	1	3	-	-	1	-	-	
第27週	-	-	24	30	99	25	53	6	25	-	1	103	2	2	-	-	7	-	1	2	-	-	
第28週	-	-	9	45	73	22	24	4	24	1	-	83	-	7	1	1	3	-	1	2	-	-	
第29週	-	-	8	26	77	18	23	11	18	-	-	84	-	5	1	-	5	-	-	7	-	-	
第25週	-	-	0.46	1.75	5.08	1.25	0.96	0.38	1.08	0.04	-	3.67	0.08	0.17	-	-	0.50	-	0.14	0.43	-	0.14	
第26週	-	-	0.50	1.29	3.96	1.08	1.50	0.42	1.00	0.04	-	3.67	-	0.13	-	0.13	0.38	-	-	0.14	-	-	
第27週	-	-	1.00	1.25	4.13	1.04	2.21	0.25	1.04	-	0.04	4.29	0.08	0.08	-	0.88	-	0.14	0.29	-	-	-	
第28週	-	-	0.38	1.88	3.04	0.92	1.00	0.17	1.00	0.04	-	3.46	-	0.29	0.04	0.13	0.38	-	0.14	0.29	-	-	
第29週	-	-	0.33	1.08	3.21	0.75	0.96	0.46	0.75	-	-	3.50	-	0.21	0.04	-	0.63	-	-	1.00	-	-	
第27週	0.18	0.56	1.63	3.94	1.30	1.52	0.83	0.80	0.02	-	-	3.28	0.03	0.50	-	0.03	0.78	0.02	0.03	0.31	0.02	0.06	
第28週	0.21	0.53	1.58	3.88	1.11	1.87	0.79	0.79	0.02	-	-	4.35	0.02	0.49	-	0.02	0.77	0.01	0.04	0.38	0.02	0.03	

(注1)鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎、腸重積	0	女	2007/06/16	糞便	アデノウイルス5型
無菌性髄膜炎	6	女	2007/06/07	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
ヒトメタニューモウイルス感染症	1	女	2007/05/30	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス

【参考】夏季を中心に流行する感染症の動向 (広島市)



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp